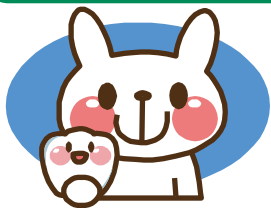




歯のはなし

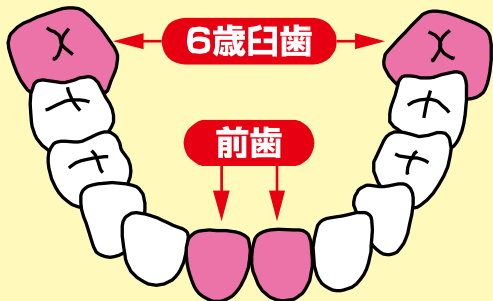
～乳歯から永久歯へ～ 生え変わり時期の素朴な疑問を解消!



子供の歯が、乳歯から永久歯に生え変わる時期。子供の成長を実感するとともに、「グラグラしてきた乳歯は抜いてあげた方がいい?」「出血したけど大丈夫?」など、疑問を感じているお母さんも多いでしょう。そんな不安やモヤモヤを解消するため、今回は「**生え変わり時期の子供の歯**」についてお話させていただきます。

グラグラ乳歯を抜くときの目安は?

6歳頃になると、奥歯の乳歯のさらに奥に「**6歳臼歯**」と呼ばれる永久歯が生えてきます。その後、下の前歯がグラツキ始めますので、これが生え変わり期のスタートです。グラグラしている乳歯を抜く際は、次のようなことに気を付けてくださいね。



「フラフラ」が目安

ちょっとグラつく程度では、簡単には抜けません。抜くタイミングは「**グラグラ**」が「**フラフラ**」になってからです。

時間をかけて抜く

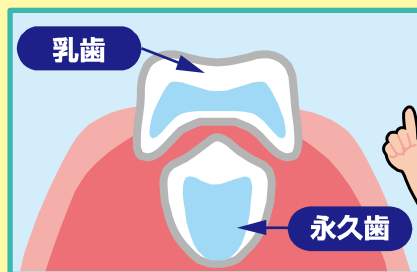
力任せで一気に抜かず、舌で前後左右に動かしてみましょ。このほうが痛みも少なく自然に取れやすくなります。また、奥歯は取りにくい位置にあるため、なかなか取れない場合もあります。そういった時、無理に抜くのは禁物です。また、**痛みがあれば無理をせず中止**しましょう。

ガーゼを噛んで止血を

通常、乳歯を抜くと出血します。出血してもあまり心配する必要はありませんが、清潔なガーゼや布などを噛んでおく**と早く血は止まります**。

なぜ乳歯は簡単に抜けないの?

乳歯の下から永久歯が生えてくると、乳歯の根の部分が溶けてグラグラの状態になっていきます。しかし、**歯ぐきの繊維が乳歯に付いているため、根がほとんど溶けたとしても簡単には取れないのです**。



こんなときは歯科医院で一度チェックしましょう

永久歯が乳歯の下から生えてこない

永久歯が、乳歯の下ではなく少し離れた別の所から生えることがあります。この場合、**乳歯が生え変わらないので、早めに相談**しましょう。



左右対称に生え変わらない

通常、乳歯は左右対称で生え変わります。もし残っている**乳歯のグラツキ具合が、左右で大きく違う時は、チェック**してもらいましょう。



虫歯で乳歯がボロボロ

永久歯が生えてきても、ボロボロになった**虫歯の乳歯が取れない**時があります。スムーズに生え変わっているか、注意して見てあげてください。



美しい歯並びを手に入れるためにも、**生え変わり時期は大切**です。スムーズな生え変わりができるように、気になることや心配なことがあれば、お気軽にご相談ください。